

文化ビジネス通信

平成29年7月18日
長野県諏訪実業高等学校
SPH通信

2年目の今年は、1年目よりさらなる飛躍を目指し、地域の魅力をビジネスにつなげ、世界にも発信します。
Facebookにて「長野県諏訪実業高校文化ビジネス教育」の情報発信中です。



2年生の取組

2年生では文化ビジネスをさらに深く学ぶために、伝統文化・伝統産業が息づく京都に実地研修に行きました。実際に伝統文化・伝統産業をビジネスに取り入れている京都に行き、様々なものに触れることで得られることがたくさんありました。

京都研修

6月29日から7月1日にかけて2年生の代表が京都に研修に行きました。

1日目は同志社大学大学院で村山裕三教授より講義を受けた後、実際に伝統文化・伝統産業をビジネスしている川邊祐之亮氏からCG友禅による友禅のデザインの現代的な可能性を伺いました。



2日目は京都のお香の老舗、松栄堂様を見学しました。伝統だけでなく若者や女性をターゲットにした新たなコンセプトのお香も販売しています。また、京都伝統産業ふれあい館も見学し、京都の伝統産業をまじかに見ることができました。



3日目は京友禅丸益西村屋様を見学し、友禅染（ハンカチ）を体験しました。生徒が真剣に取り組んでいる様子を見てください。



生徒の感想

- ・友禅染の体験をしたことで、友禅染にも種類があることや職人の方の話などから伝統産業や京都の魅力を感じることが出来ました。自分たちの住んでいる地域にももっと素晴らしいものがあるはず！
- ・京都では昔のものが今もずっと変わらず続いて居ると思っていたが、実はそうではなくて、現代に合わせて日々変化しており、文化を受け継いできていた。しかし、変えてはいけないもの「文化の志」というものをしっかりと見極める事が大切なのだということを知ることが出来た。この体験を諏訪でも活かしていきたい。